費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,781,835	当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用：2,781,835円 （業務委託費：949,388円、その他の経費：1,832,447円）
	資産見返運営費交付金	—	
	建設仮勘定見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	2,781,835	
会計基準第81第３項による振替額		298,192,566	中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第81第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合　計		300,974,401	

⑤　平成22年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	9,608,332,796	当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用：9,608,332,796円 （人件費：7,631,425,456円、業務委託費：642,203,452円、賃借料：182,115,943円、水道光熱費：287,323,198円、消耗備品費：380,871,296円、その他の経費：484,393,451円） イ）固定資産の取得額：219,618,151円（建設仮勘定：1,332,800円を含む）
	資産見返運営費交付金	219,618,151	
	建設仮勘定見返運営費交付金	1,332,800	
	資本剰余金	—	
	計	9,829,283,747	
会計基準第81第３項による振替額		143,646,253	中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第81第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合　計		9,972,930,000	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

当事業年度は、運営費交付金債務の残高がないため、記載を省略しております。

注）特定地域整備等勘定及び水源林勘定については、該当事項がないため、記載を省略しております。